

# うつみ 久子

府政だより No.147 令和4年新年号

## コスモス通信

発行者=大阪府議会議員 内海久子 大東市野崎1-17-45-107 TEL: 072-812-2487 / FAX: 072-812-2894 http://www.utsumihisako.com

### ごあいさつ

2022年、新たな年を迎え今後も市と府・国のネットワークで現場に入りお声を聴き、取り組むべき課題に向けて全力で動いてまいります。

今なお新型コロナ感染拡大が続くなか、医療体制や感染対策に取り組み、コロナ禍で影響を受けた方々の声を届け、経済活動の再開に向けて「人」への投資強化などの政策を実現するために全力で取り組んでまいる決意です。

今後とも皆様のご理解、ご支援をよろしくお願い致します。

大阪府議会議員 うつみ久子



**うつみ質問** JR四条畷駅や四條畷商店街につながる生活道路は、歩道もなく、道路幅員も狭いことから、車と自転車、歩行者が混在しており、交通量も多く、歩行者は商店の軒先へ避難しながら通行するなど、歩行者の安全が確保されていない状況であることから、新たに歩道を整備する必要があると考えている。

**府の答弁** 現道内で対応可能な安全対策については、現地状況を勘案し、四条畷市や大阪府警察等と協議を行いながら、歩行者の安全確保に努めていく。

府議会都市住宅常任委員会質疑から抜粋(令和3年11月17日)



要望の中での重点9項目は、①新型コロナの第6波対策としての3回目のワクチン接種加速 ②コロナ禍で困難や課題を抱える女性への支援事業 ③リニア・北陸新幹線の早期開業 ④2025年万博の参加国拡大 ⑤文化・芸術活動への支援 ⑥府立高校の再編整備 ⑦ヤングケアラーの支援 ⑧府営住宅のあり方 ⑨まちのバリアフリー化です。

要望に対して知事からは、①3回目のコロナワクチン接種の前倒しを働きかける ②ドーンセンターでの女性支援は令和4年度も続けられるよう検討する ③ヤングケアラーの支援は市町村と連携して対応する、などの前向きな答弁がありました。

これからも府民の皆さまの声を形にし府政に反映できるようにしっかり取り組んでまいります。